



第2回
ワーク
ショップを
開催 (7/13)

芥見東校区で第2回通学路安全対策ワークショップを開催

第2回通学路安全対策ワークショップ

令和7年7月13日（日）の午前10時00分より、芥見南公民館において第2回通学路安全対策ワークショップを開催しました。参加者は、保護者、見守り、青少年育成協議会、自治会、交通安全協会などの方々です。

ワークショップに先立ち説明会を実施し、参加者の皆さまには、事前に危険箇所を聞き取りするなどの準備をいただくと共に、芥見東小学校からは児童からの危険箇所の意見をいただきました。

「危険箇所の見える化」地図

車両走行データ、交通事故統計データ、
事故発生リスク評価を重ね合わせた
「危険箇所の見える化」地図をご覧ください
様々な立場の参加者の皆さまから、
通学路の危険箇所について積極的に発言いただき
活発な話し合いが行われました。



▲「危険箇所の見える化」地図

▼ Aテーブルでの話し合い



通学路の安全対策の検討

通学路の安全対策について、
様々なハード・ソフト対策の事例を
参考に具体的な対策案を検討して
いただきました。



▲ Bテーブルでの話し合い



▲ Cテーブルでの話し合い



▲ Dテーブルでの話し合い

通学路安全対策ワークショップの様子

説明会

5/31に
第1回ワーク
ショップで、
説明会を開催
しました。

子ども

子どもの意見を
事前に聞き取り、
小学校の先生に
発表していただき
ました。

意見交換

皆さん
積極的に活発な
意見交換を
しました。

DX

モニターや
タブレットを
使用しDXを
推進

共有

各テーブルの
危険箇所を
発表して
参加者全員で
共有

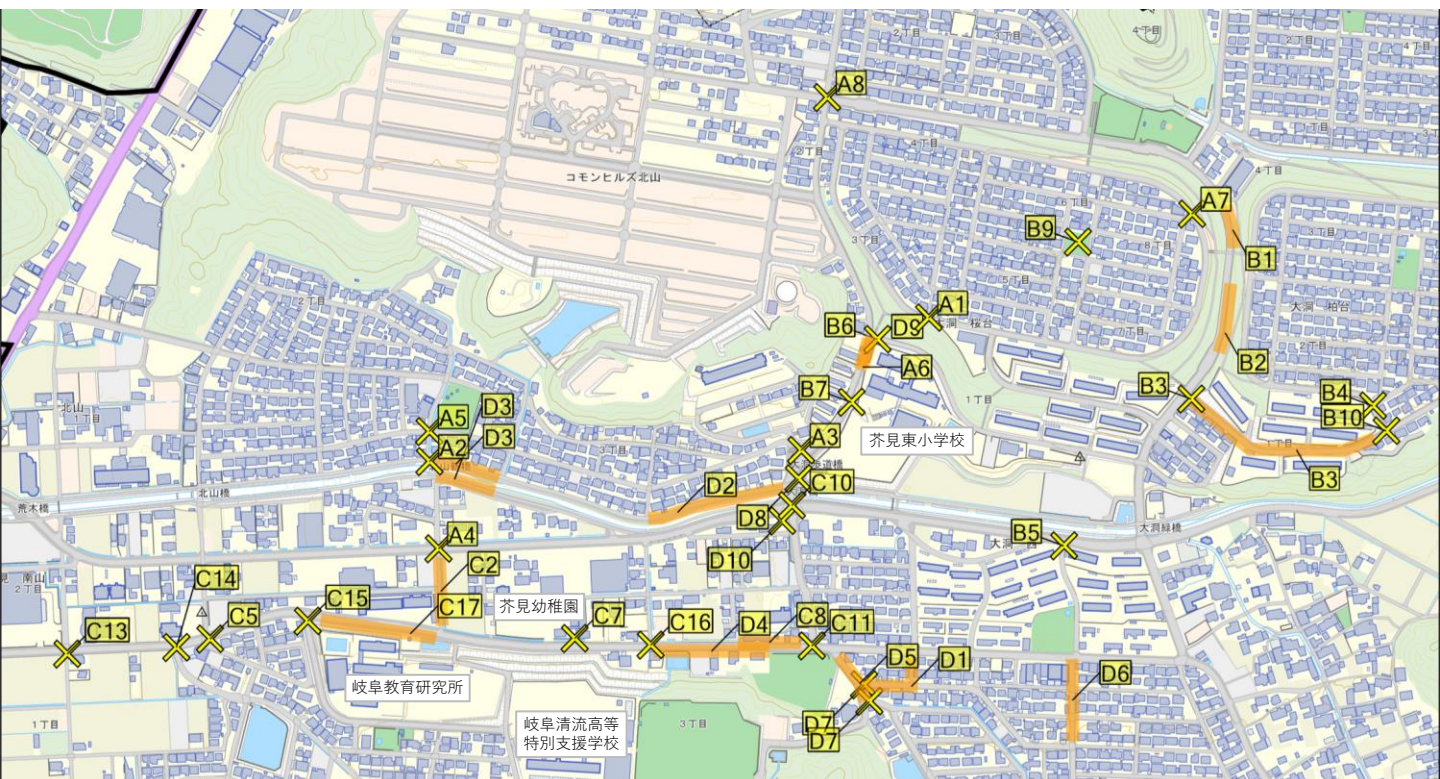


第37回全国健康福祉祭ぎふ大会
ねんりんピック岐阜2025

清流に 輝け ひろがれ 長寿の輪
2025年10月18日(土)～21日(火)

ワークショップで挙げられた通学路危険箇所（芥見東校区）

A～Dテーブルで挙げられた危険箇所



箇所	危険要因	箇所	危険要因
A1	急カーブで横断歩道が確認しづらい	C7	芥見幼稚園の用水路沿いのフェンスが一部劣化でさびており、子どもが触る恐れがあり危険
A2	通学路看板が川沿いの木で隠れており、通学路と分かりづらい 道幅が狭いが、車がよく通る	C8	雨が降ると歩道が水たまりだらけになり、水たまりをよけると車道に寄ってしまうため危険
A3	北進車が左折する際、歩道橋下の横断歩道を渡る子どもが見えづらい 勢い良く曲がってくる車がいるため危険	C10	信号があっても、スピードを出す車が多く危険 ポストコーンが倒れている
A4	歩行者信号が青になっても止まらない車がいる	C11	子どもが信号待ちでたまり、道路にあふれて危険
A5	東西に走る車がスピードを出しており危険	C13	道幅が狭いののに、スピードを出す車が多い 東から来る自転車が急に左折して危険
A6	坂道でスピードを出す車が多く、カーブもしているため危険	C14	バス通りに南から出る際、交差点付近に看板があるため見通しが悪い
A7	カーブで見通しが悪く、横断者が見えづらく危険	C15	坂から降りてきてバス通りに入る際、停止線があるため車は気を付けることができるが、低学年の子供が飛び出さないか心配
A8	南進へスピードを出す車が多く、交差点が危険	C16	バス通りに北から出る際、樹木があり東西を歩く子どもが見えづらい
B1	緩いカーブで車がスピードを出しやすい	C17	朝夕、スピードを出す車が多く、交通量も多いが、ガードパイプがない
B2	緩いカーブで車がスピードを出しやすい	D1	西にある信号が赤になると、急に左折して迂回する車があり、スピードが出ているため危険
B3	柏台の坂のガードフェンスが一部しかなく、スピードを出す車が多いため危険 見通しが悪く、西進する車から南から来る子どもが見えづらい	D2	時間帯通行規制となっているが、規制を無視したり、スピードを出す車がいる 北から左折してくる車がスピードを落とさずに曲がるので危険
B4	東から来る車が、停止線がないため市営住宅沿いの道路の中心付近まで出てきて危険	D3	子どもが柵を乗り越えて、石を投げるなどで遊んで危険 急な斜面で、マムシも出る
B5	道路がカーブしており見通しが悪く、スピードを出す車がいる 路上駐車をしている車があり、避けた子どもが車道に出て危険	D4	歩道が狭く、でこぼこで自転車倒れたことがある
B6	階段を降りてすぐの横断歩道が、植栽で見通しが悪い 子どもが階段を勢いよく降りてきたとき、道路に飛び出してしまふ恐れあり	D5	西側に歩道があるが、子どもは東側の路側帯の方を歩く スピードを出す車があり、信号の待機も狭く危険
B7	小学校の廃止された校門前の歩道のガードパイプがなく危険	D6	坂道になっており、スピードを落とさない車がいるため危険 家があり、交差点の見通しが悪い
B9	桜台の公園のブランコが劣化している	D7	家があり、交差点の見通しが悪く、子どもが道路を横断する際危険
B10	横断歩道はあるが、車が停止しないことがあり危険 樹木や塀があり、横断歩道を渡る子どもが見えづらい	D8	歩道橋の出入り口が狭くなっており、子どもたちがぎゅうぎゅうに詰まってしまう
C2	ある程度交通量があるが、歩道がなく、道幅も狭いため危険 草木が生い茂っており、交差点の見通しが悪い	D9	公民館側に歩道がなく、公民館利用者が道路を横断して危険
C5	木が歩道にかかっており、歩行者が通りにくい	D10	ミニストップの利用者が横断歩道から出入りして危険

次回ワークショップでは、上記の中から優先順位を
ご検討いただき、対策実施箇所を絞り込みます。

岐阜市基盤整備部道路建設課
☎(058)214-2191